

東近江市立 さくらんぼ幼児園

日時：2021年2月22日（月）9:30-17:00

場所：滋賀県東近江市五個荘金堂町 1705 番地

一面の田んぼが広がる場所に、東近江市立さくらんぼ幼児園があります。今回は、徒歩 10 分ほどの場所にある「織（きぬがさ）公園」で研修をおこないました。東近江市にあるさまざまな園の先生が集まり、新しいつながりが生まれる場となりました。

3月のような暖かい日となり、広い公園を少し散策しながら自然保育体験をしました。

講座、プログラムづくり、作成したプログラムの実践とふりかえりをおこないました。

講座の一部を紹介します。

講師 島川武治（しまっち）さん

ふうの実・枝・葉っぱでジャンケン！

公園に落ちていたふうの実、枝、葉っぱを使ってジャンケンをします。ふうの実はグー、枝はチョキ、葉っぱはパーです。

まず、2人ペアでジャンケンをして、負けたら近くの木をタッチしに行きます。次は、同じものを出すジャンケン。2人とも同じものを出したら「バンザイ!」、違うものだったら手をつないで近くの木をタッチしに行きます。



「はっばっばっばっば〜！」
同じのが出た！やった〜！

あ！2人とも違うものだった〜！
でも勝ち負けのあるジャンケンより、こっちの方が同じものが出て出なくても、どちらも楽しい！



森の仲間探し

まず、先生たちが用意してくれたつまようじ・紙・プラスチックのボールを触って、それぞれに似た感触のものを自然の中から探します。1つのもので色々な感触があるものを見つけたり、より感触が近いものをこだわって探したり、それぞれの感じ方や探し方の違いがあることを受け止めながら進めます。次に、見つけたものを紙コップに入れて、音を鳴らします。感触の違うものによって、音が違うことに気づきます。その後は、3種類の自然物の音を順に鳴らし同じものを探すゲームです。

答え合わせをし、自然や身の回りの物には、似た感触のものやいろいろな音があることを伝えます。



この葉っぱ、紙と同じ感触がする！

どんな音がする？
みんなで聞き比べてみよう！



これはふうのの実の音でした。
みなさん、分かりましたか？

集めて 比べて 何ができるかな？

織（きぬがさ）公園にいる「キヌガーサ」が登場。キヌガーサの友だちの葉っぱや木の枝などを探してほしい、ということで、キヌガーサが紹介したものと同じ自然物を探します。その後、集めた自然物をグループの友だちと見せ合い、それぞれの違うところを見つけていきます。

次に、真っ白い紙の上に自然物を並べて、グループごと「ソウ」を作ります。一つのグループは複数の枝を使って身体を作り、もう一つのグループは小石で身体を表現するなど、グループによって違いがあります。また、三角の小石を探して牙を表現するグループがあり、同じ小石にも形や色が違うことに気づきます。このように、自然物の形や大きさが違うように、友だちとも違いがあることを伝えます。



見つけた自然物をグループで見せ合います。ちょっと変わった石がありました！



みんな、よく来たな～。
わしの名前はキヌガーサ。
よろしくな！



同じ「ソウ」を作っても、それぞれのグループで違いがあります。どちらもとってもかわいい！

プログラムを終えてのふりかえり

- 指導案作りの参考にもなった。
- 自分の頭をもっとやわらかくして、楽しいプログラムを考えてみたい。
- 子どもたちにも、自然の楽しさをもっと伝えていきたい！
- 公園に行っても遊具での遊びをしてしまいがちだったので、これからは自然物を使いながらみんなで遊びたい。
- 人工物と自然物が同じ感触がするのはハードルが高いけど、感動した。実際に子どもたちにやってみたい。